

# 私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合  
No.6 2015年7月13日(月)

## 全国からの参加者263名!! 概算要求に向け私学助成拡充を国会議員・府・省へ訴える

全国各地で取り組まれた要請ハカキ・団体署名を積み、2016年度予算編成に向けた文科省概算要求期に、就学助成金、私学経常費助成の国予算の拡充を求めて、7.10の院内集会・中央要請行動が開催されました。北は北海道から九州・熊本まで、全国からの参加者が会場を埋めつくしました。

### 2015 7.10 院内集会 参加議員一覧

本人出席議員のみなさん				代理出席議員のみなさん				
お名前	選出	院	会	No	お名前	選出	院	会
磯崎仁彦議員	香川	参	自	1	築和夫議員	栃木	衆	自
牧原秀樹議員	比例北関東	衆	自	2	坂本哲志議員	熊本	衆	自
北村誠吾議員	長崎	衆	自	3	斎藤洋明議員	比例北信越	衆	自
大沼みずほ	山形	参	自	4	池田佳隆議員	比例東海	衆	自
☆ 大平喜信議員	比例	衆	共	5	西村智奈美議員	比例北信越	衆	民
畠山和也議員	比例北海道	衆	共	6	倉林明子議員	京都	参	共
荒井聰議員	比例北海道	衆	民	7	穀田恵二議員	比例近畿	衆	共
太田房江議員	比例	参	自	8	階猛議員	岩手	衆	民
安井美沙子議員	愛知	参	民	9	石崎徹議員	新潟	衆	自
古賀友一郎議員	長崎	参	自	10	蘆浦健太郎議員	千葉	衆	自
鈴木克昌議員	比例東海	衆	民	11	関芳弘議員	兵庫	衆	自
島津幸広議員	比例東海	衆	共	12	堀内照文議員	比例近畿	衆	共
斉藤和子議員	比例南関東	衆	共	13	高島修一議員	新潟	衆	自
玉木雄一郎議員	香川	衆	民	14	瀬戸隆一議員	比例四国	衆	自
升田世喜男議員	比例東北	衆	維	15	小池晃議員	比例	参	共
渡辺美知太郎議員	比例	参	無	16	大畠章宏議員	茨城	衆	民
佐々木隆博議員	北海道	衆	民	17	小野寺五典議員	宮城	衆	自
☆ 吉川元議員	比例九州	衆	社	18	高橋千鶴子議員	比例東北	衆	共
盛山正仁議員	比例近畿	衆	自	19	加藤鮎子議員	山形	衆	自
☆ 工藤彰三議員	愛知	衆	自	20	梶山弘志議員	茨城	衆	自
☆ 畑野君枝議員	比例南関東	衆	共	21	菊田真紀子議員	比例北信越	衆	民
近藤昭一議員	愛知	衆	民	22	井上哲士議員	比例	参	共
大塚耕平議員	愛知	参	民	23	根本幸典議員	愛知	衆	自
木村太郎議員	青森	衆	自	24	青山周平議員	比例東海	衆	自
小川淳也議員	比例四国	衆	民	25	岡本充功議員	比例東海	衆	民
岡田広議員	茨城	参	自	26	左藤章議員	大阪	衆	自
				27	篠原豪議員	比例南関東	衆	維
				28	郡和子議員	比例東北	衆	民
				29	木下智彦議員	比例近畿	衆	維
				30	平口洋	広島	衆	自
				31	近藤洋介議員	山形	衆	民
				32	北村茂男議員	石川	衆	自
				33	津島淳議員	青森	衆	自
				34	本村伸子議員	比例東海	衆	共
				35	古川元久議員	愛知	衆	民
				36	熊田裕通議員	愛知	衆	自
				37	高井崇志議員	比例中国	衆	維
				38	田村智子議員	比例	参	共
				39	山田修路議員	石川	参	自
				40	酒井庸行議員	愛知	参	自
				41	神田憲次議員	比例東海	衆	自
				42	永岡桂子議員	比例北関東	衆	自
				43	土井亨議員	宮城	衆	自
				44	斎藤嘉隆議員	愛知	参	民
				45	泉健太議員	比例近畿	衆	民
				46	大野敬太郎議員	香川	衆	自
				47	牧山ひろえ議員	神奈川	参	民
				48	前原誠司議員	京都	衆	民
				49	牧義夫議員	比例東海	衆	維
				50	松本純議員	神奈川	衆	自
				51	重徳和彦議員	愛知	衆	維
				52	佐々木紀議員	石川	衆	自
				53	宮川典子議員	比例南関東	衆	自
				54	大見正議員	比例東海	衆	自

※ 受付ご到着順で表記

※ 本人出席 = 26名  
 ※ 代理出席 = 54名  
 (本人・代理両方 4議員)  
 議員関係 80名の参加  
 本人代理 両参加4議員  
 会派 自民・民主・維新・共産・社民・無

	本	代	計
自民	10	29	39
民主	8	12	20
維新	1	5	6
公明	0	0	0
共産	5	8	13
次世代	0	0	0
生活	0	0	0
社民	1	0	1
無	1	0	1
計	26	54	80
会派数	4		
	本	代	計
衆	18	46	64
参	8	8	16
	26	54	80

- ☆ …衆議院文部科学委員 9
- …参議院文教科学委員 2
- ご本人・代理両方参加議員
- 大平喜信議員
- 小川淳也議員
- 斉藤和子議員
- 木村太郎議員



学園の取り組みを報告する大東学園生徒会

2015年7月10日(金)前日までの梅雨空とうって変わった快晴で30度を超える猛暑となった東京永田町衆議院第一議員会館で、2016年度予算における私学助成拡充を求めた「学費の公私間格差と自治体間格差を考える院内集会」が開催されました。

会場には北は北海道から南は熊本まで23都道府県から父母178名、高校生7名、78名の合計263名が結集しました。(入場規制まで掛けられる状況で、東京の父母懇のみなさんには、大変申し訳ないことになってしまいました。紙面上ではありますが、お詫び申し上げます。)

衆議院第2議員会館前では安保法政改悪反対の座り込みが続く情勢の中、国会は戦後最長の会期延長となり、議員参加も例年の7月よりも多数となり、本人24名代理56名と計80名の議院関係者を迎える集会となりました。



本田代表 永島代表 議員を前に発言 旭丘高校生徒会

本田禮子全国私学助成をすすめる会代表は「まだまだ、学費の問題で苦しむ私学の高校生はいる。その子たちが安心して学べるように議員の先生方よろしくお願ひします」とあいさつされました。つづいて永島民男共同代表は、私学振興助成法成立40年という節目であることに触れて「運動で拡充させてきた私学経常費助成だが、交付金分が多いため自治体間格差がある。授業料減免制度も自治体によって大きな差がある。どこに生まれても同じに私学で学べるように国の責任としての私学助成拡充に向けて、議員の先生方もよろしくお願ひしたい」と資料を基にあいさつしました。

### 高校生の切実な声に議員もメモを走らせた

国会議員がいる前で高校生の発言を聴かせたい、という参加者の声に応え、この日は高校生の発言を主催者あいさつの後に設定。神奈川県旭丘高校生徒会の川越さんから学校の取り組みが報告され、同比嘉さんが「自分を変えたくて旭丘を選んだ。兄妹がいる中でも『学費のことは心配なくて良い』と母は言うが、通帳を見ながらため息をつく姿を見ると申し訳なさで一杯になる」とご自身の事を発言。到着していた10名を超える議員が真剣にメモを取っていました。

この高校生の発言を聴いた上で、参加された国会議員ご本人から、あいさつを頂戴しました。ご本人参加26名の内残念ながらご校務の関係で退出された議員の方以外で、19名の国会議員の方々から、ごあいさつを頂戴しました。



議員あいさつを真剣に聴く高校生

議員あいさつの後、東京の大東学園生徒会を代表して伊藤さん、緒方さんから、学費問題で悩む仲間のこと、そうした仲間を救うために、学園を挙げて私学助成運動に取り組んでいる事、中でも私学助成を知ってもらうために「私学助成制度学習用DVD」を作成し、全HRで私学助成について学んでいる取り組みが報告されました。